

# ひとりだち



学校だより第2号

令和4年5月12日

岐阜県立飛驒特別支援学校

## 新しい仲間を迎え、新年度がスタートしました

児童生徒 124 名で令和 4 年度がスタートして一か月。新入生も上級生も自分なりのペースが少しずつつかめてきました。1 年の始まりに当たり、児童生徒のみなさんには「いのち」「なかま」「あいさつ」を大切にしようと呼びかけました。今、登校時には「おはよう」の声で元気に響いています。また、児童生徒のみなさんの地域生活が豊かになるよう、保護者の皆様、地域の皆様の協力を得て、当校の教育を積極的に地域へ発信してまいります。キャリア教育、防災教育の充実も図っていきたく考えています。児童生徒のみなさんがなりたい自分を見つけ、仲間と一緒に挑戦できるよう 106 名の教職員全員で精いっぱい支援してまいります。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

校長 竹田万里子

### 新しい仲間を迎えた入学式（4月8日）

今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、入学生、保護者、関係職員のみで、時間も短縮して入学式を執り行いました。そのような中であっても、在校生は「新しい仲間を晴れやかに迎えたい」という思いから、一生懸命に廊下の飾りを作成し、歓迎の気持ちを伝えることができました。

新しく小学部3名・中学部11名・高等部27名、計41名の児童生徒の皆さんが飛驒特別支援学校に入学されました。式の中、新入生の皆さんは、少し緊張した様子でしたが、校長先生や児童生徒会長の言葉にしっかりと耳を傾けていました。



### ようこそ、飛驒特別支援学校へ！！ 新転入生を迎える会 (中学部4月20日 小学部・高等部：4月21日)

部ごとにオンラインで各教室をつないで、新入生を迎える会を行いました。

#### 【小学部】

新転入生や在校生が自己紹介をし合ったり、新転入生は手作りの冠をプレゼントされ、それをかぶって画面の向こうのみんなに披露したりしました。最後には、「いろいろたんけんたい」のダンスを各教室でみんなで行いました。6年生の児童が司会を務め、スムーズに堂々と会を進行しました。画面に映る小学部の仲間を見て、手を振って呼びかける姿があり、つながっていることを実感できる会になりました。



## 【中学部】



新入生、在校生、そして教員も自己紹介をし合ったり中学部の行事の紹介を聞いたり、「あいさつ」「へんじ」「みだしなみ」と日常生活で大切にしたいことを実際にやってみながら確認したりしました。新入生も在校生も、真剣に画面を見ており、中学部の仲間という意識がもてたようです。これから協力して新しい中学部を作っていってほしいです。

## 【高等部】

新入生と在校生が工夫を凝らして自己紹介を行った後、2年生による委員会活動の紹介、3年生による部活動紹介などが行われました。特に部活動紹介では、ユーモアたっぷりの動画が流され、各教室からも笑い声が聞こえてきました。温かく迎えられた新入生は、これから2、3年生とともに新しい飛驒特別支援学校の歴史を作っていくくれると思います。



## 令和4年度児童生徒会役員認証式を行いました（5月10日）

令和4年度前期児童生徒会執行部の認証式を行いました。全校の皆さんよろしくお願いします！



掃除の放送や、消毒液や石けん液の補充のお仕事をがんばります！（小学部）

自分から進んであいさつのできる中学部をめざします！（中学部）

オンラインも活用しながら、みんなが仲良くなるための活動を計画していきます！（高等部）

## 専門家との連携研修を行います

今年度も、子どもたちの身体や言語活動、摂食活動に関する支援方法について、理学療法士や言語聴覚士等の専門家の方々から指導助言をいただけることになりました。日常生活の支援や学習支援に活かしていきたいと思っています。いただいたアドバイスについては、保護者の方にもお伝えしますので、御承知おきください。

## スクールカウンセラー活用事業について

県から配置されているスクールカウンセラーによるカウンセリング事業が、今年度も年間を通して計画されています。対象は児童生徒、保護者、教職員となっており、保護者の方向けの御案内は別紙にて配付したところです。御希望される方は、学校まで御連絡ください。（担当：稲川）

○学校行事や各部の活動などは、本校のホームページでもお伝えしております。どうぞ御覧ください。最近の話題をUPしています。

